

享栄高等学校 PTAたより

令和8年3月2日
第128号
発行所
名古屋市瑞穂区
汐路町1丁目26番地
享栄高等学校PTA

卒業生の 皆さんへ



PTA会長
上杉 佳子

ご卒業、心よりおめでとございます。

今日という日を迎えるまでの二年間は、決して平坦な道のりではなかったと思います。楽しかった日、達成感に満ちた瞬間だけでなく、思い悩み、迷い、立ち止まった日もあったことでしょう。しかし、その一つひとつの経験が、今のみなさんを形づくり、確かな力となっております。

高校生活の中で得た知識や技術はもろろん、仲間と過ごした時間

支え合いながら乗り越えた出来事、自分自身と向き合った瞬間は、これから先のみなさんの人生において、何度も心の支えとなるはずで「生きる力」がしっかりと根づいています。

これから進む道は、人それぞれ違います。正解が見えず、不安になることもあるでしょう。それでも、どうか自分の歩んできた道に誇りを持ち、自分を信じてください。自分の人生は自分でしか舵をきけません。失敗や遠回りも、決して無駄にはなりません。目には見えないものこそしっかりと見つめ、どうか今まで努力した自分を大切に過ごしてください。

保護者の方々、教職員のみならず、そして私たちPTAは、みなさんがこれからどんな場所に進んでも、変わらず応援し続けていきます。享栄高校で過ごした日々を胸に、どうか大きな夢と希望を抱いて、次の一歩を踏み出してください。

「笑顔で新たな道へ走り出せるように！」
絶対ウマくいく！」
卒業生のみなさんの未来が、笑顔と挑戦にあふれたものとなることを、心より願っています。



校長
尼子 理志

卒業生の皆さんへ

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。

皆さんは、本校での生活の中で勉強のみならず、様々な行事、部活動や友人との関わりの中で多くの経験を積み重ねてきました。その中には思い通りにいかないことや、悩み迷うこともあったと思いますが、その一つひとつが皆さんを大きく成長させてくれたはずですよ。皆さんが、これから進むそれぞれの道で本校での3年間を励みとし、自分らしく歩み続けてくれることを願っています。

私が学生だった40年前と比べ、今の時代は必要な時に人と繋がりたい、知りたいことはいつでも何処でもすぐにわかる本当に便利

な世の中になりました。某大学の講義ではプロジェクターの映像を写メで撮る人も見かけるそうです。なるほど効率的だなと思う反面、違和感を感じるのは歳のせいでしょうか。

このスティープ・ジョブズ（アップル創業者）もビル・ゲイツ（マイクロソフト創業者）も、自分の子どもが小さい時にはスマホを与えなかつたといひます。それは、自分の頭で考えて答えを出すという作業をしなくなるからだと思います。

これから皆さんが生きていく世の中の中の多くの仕事は、AIへと取って代わります。自分にしっかりとした考え、クリエイティブさ、さらには機械にはない人間特有の柔軟な思考回路を持った大人でなければ辛い人生になることが予測されます。

「流汗悟道」という言葉があります。皆さんには、汗を流して働くこと、苦勞を惜しまない大人になつてくれることを期待しています。

最後になりましたが、これまで子どもたちを温かく支え見守つてこられた保護者の皆様には、PTA活動をはじめ本校の教育活動に深いご理解とご協力を賜りましたことを感謝申し上げます。ありがとうございました。

お世話になっ た先生方



教頭
石川 治志

「速すみやかならんと欲ほすること母なかれ」
「急せいで事は仕損しそんじると言われ

るように、焦あせって成果しんこんを求めると、結局失敗してしまいます。また目先の小

さな利益を追ってばかりいると、将来につながる道を見逃してしまい、大きなチャンスを逃してしまうことにもなりかねません。

「急がば回れ」「損して得取れ」とあるように、目先のことにあれこれと手を出して焦るよりも、たとえ最初は損をしても、信念を貫き、相手が喜ぶことを考えて地道に努力を続けていけば、それはやがて利益や信頼という形で自分に跳ね返ってくるものです。



教頭
水野 敏伸

「三年生の皆さん、ご卒業おめでとう
ございます。皆さんが本校で過ごした
日々は、もしかしたら、平坦なことば
かりではなかったかもしれませぬ。方
丈記にある「行く川の流れば絶えずし
てしかももとの水にあらず」は、時間

はとどまることなく、同じ時は二度と
ないということを表しています。皆さ
んはこれから、同じ時間、同じ場所
にとどまることなく、それぞれの輝か
しい未来へと歩き出します。新しい進路
で不安や困難を感じることもあっても、
そこで身につけた経験は皆さんの中で
生き続けます。自分の力を信じて力強
く前へ進んで下さい。君たちに出会え
たことに感謝しています。また最高の
笑顔を見せに来てください。
卒業おめでとう!!



学年主任
松山 直樹

三年生のみなさん、保護者の皆様ご卒
業おめでとうございます。

また、保護者の皆様におかれましては、
三年間の本校の教育活動にご理解とご協
力をいただきましたこと厚く御礼申し上
げます。

振り返れば、この三年間は決して平坦
な道ではありませんかと思えます。思う
ようにいかず悩んだ日、努力が報われず
立ち止まった日もあったでしょう。それ
でもみなさんは、仲間と支え合い、逃げ
ることなく前を向き続けました。

これからは、自分の力で考え、高校生
活で学んだことを生かし、この先の長い
人生を楽しく過ごせるように頑張って下
さい。
みなさんが新たな進路で大いに活躍す
ることを願っています。



普通科CL
3年1組担任
寺本 蓮

ご卒業おめでとうございます。生徒
の皆さんは、この三年間で自分自身の
大きな可能性に気付くことができたの
ではないでしょうか。努力を重ね、壁
にぶつかりながらも乗り越えてきた経
験は、自信となり、これからの人生を
支える力になるはずで。そして、辛

いときにも頑張ることができたのは、
共に励まし合った友人、支えてくだ
さった先生方、そして何より、どんな
ときも温かく見守ってくださった保護
者の存在があったからだと思います。
進路決定の時期、皆さんと同じよう
に私自身も悩み、苦しいと感じること
がありました。しかし、それでも前に
進むことができたのは、皆さんという
素晴らしい生徒に恵まれたからです。
この40人と過ごせたことを、心から誇
りに思っています。





普通科 C L
3年2組担任
鈴木 直也

享栄高校三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
様々な体験を通して、とても大きく成長したと思います。

最後に伝えたい三つのスキルの話をします。「応援するスキル」、「感謝するスキル」、「思いやるスキル」です。これらはすべて自分に返ってくるスキルです。

激動の時代をこれから生きていく中で、少しでもこのことを覚えていてもらえるとうれしいです。
さらに成長した姿を見られる日を楽しみにしています。



普通科 C L
3年3組担任
近藤 優輝

「おめでとう」語源は、「めづ(褒める)」と「いたし(非常に)」を合わせた言葉。「めでたし」からきているという説があります。「非常に褒める様子」として、称賛の言葉になります。しかし、私は違う解釈をしました。「たし」

を願望の助動詞として捉え、「褒めた」とし、ひたむきに努力して結果をだした人に「称賛したい気持ち」を表現します。

卒業するまでの三年間、どれだけの困難や苦労があったことでしょうか。毎日、同じ時間に登校し、授業を受ける。部活動で帰りが遅くなったり、人間関係に悩んだり。そんな日々を乗り越え、門出に立った皆さんに、この言葉を贈ります。
「卒業、おめでとう」



普通科 C L
3年4組担任
本多 絵美子

「為せば成る、為さねば成らぬ、何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」これは、江戸時代の米沢藩主上杉鷹山の言葉です。「どんな事でもやろうと思えば努力をすれば、必ず実現できる。逆に、無理だと思えば、あきらめ努力

力をしなければ実現できない」という意味です。
この先、困難に直面することもあるでしょう。その時には「為せば成る」の精神で乗り越えていってください。また、保護者の方や友人など、これまで支えてくれた人がいるという事を忘れずにいてください。
最後に、卒業生、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。今後のご活躍を祈っています。



普通科 C C
3年5組担任
神谷 修平

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。三年間はあっという間で入学してきたときの事がつい最近のように感じます。皆さんにとってこの三年間は有意義で多くの事を知ったと思

います。また、この三年間で一人ひとりが成長していく姿を見ることができたと思います。
これからは、それぞれの道に進み夢を追いかけ、必至に進んでください。また、人との出会いも大切にしてください。困難は助け合いです。自分のためだと思って行動してみてください。
これからの活躍を期待しています。改めて、卒業おめでとう。



普通科 C A
3年6組担任
石田 和裕

卒業おめでとうございます。三年間享栄高校で過ごした時間はどうでしたか？多くの人と出会い、多くのことを学んだと思います。
これからの時代は、変化や進化が激

しく、予想することも困難で正解のない世界になっていきます。そのような中でも、当事者意識を持ち、自分のためだけではなく、誰かに貢献できるような人間になって欲しいと願っています。AIが発達していく中で、人間だからこそ失敗することができません。失敗は能力不足のしるしとして恐れることなく、挑戦し続けてください。成長した姿でまた会えることを楽しみにしています。



商業科 I A
3年7組担任
久保 利光

卒業おめでとうございます。IAコースでの学びを通して、皆さんは知識や技術だけでなく、課題に向き合い、自ら考え解決しようとする力を身に付けました。プログラミングやCGの技術、資格取得、日々の実習で積み重ね

てきた努力は、決して無駄にはなりません。思うようにいかず悩んだ日もあったと思いますが、その一つ一つの経験が皆さんを大きく成長させました。これから進学や就職など新しい環境で壁にぶつかることもあるでしょう。しかし、高校生活で培った粘り強さと仲間と支え合う力があれば、必ず乗り越えられます。自分の可能性を信じ、学び続けながら一歩ずつ前に進んでください。担任として、皆さんの未来を心から応援しています。



商業科 CD
3年8組 担任
江上 陽介

ご卒業おめでとうございます。皆さんとは二年生から二年間の付き合いでした。本当にあつという間の二年間だったと感じています。振り返ると、楽しく過ごせた二年間だったと言える

と思っっています。

四月からはそれぞれの新しいスタートが待っています。大きな希望を持って、社会に羽ばたいてください。皆さんの未来が素晴らしいものでありますように、心から応援しています。社会に出ると、楽しいことばかりではないかもしれません。それでも、失敗を恐れず、たくさんのことに挑戦してください。その経験一つ一つが、皆さんを大きく成長させてくれるはずです。



商業科 PB
3年9組 担任
若松 弘雅

四月、初めて三年九組の教室に向かった日のこと、クラスプレートをみて思っていた「サンキュー」を合言葉に始まった二年は、本当にあつという間でした。

三年生にとつてこの二年は、進路に悩み、自分の将来と真剣に向き合う大切な時

間でした。面接練習や履歴書、小論文に必死に取り組む皆さんの姿に成長を感じました。そして、その努力の裏には、保護者の方々や先生方、友達の支えがあったことも忘れないでください。感謝の気持ちサンキューを、これからも大切にしていきたいと思います。

担任として支えてきたつもりが、実際には私も皆さんに助けられました。二年間の時間は私の宝物です。どうか感謝の気持ちを胸に、自分らしく輝き続けてください。サンキュー!!



商業科 PB
3年10組 担任
近藤 主税

ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、三年間ご支援頂き誠にありがとうございました。

さて、卒業生の皆さん、来年はどうしますか? ざっくりとした言い方ですが、もう高校生は終わる訳ですから、いつまでも今のままというわけにはい

きません。元気のいいキャラクターでいくか、落ち着いたキャラクターでいくか。どれが正解でしょうか。? 答えは僕も分かりません。ただし、この先、今のままの自分であるということはあまり無いと思います。なぜなら人は同じ所に留まる事はできないからです。立場が変われば行動や発言も変えなくてははいけません。自分が変わることを恐れず、変わっていく自分を楽しんでください。

また会った時に「変わったなあ」と言える日を楽しみにしています。



商業科 PB
3年11組 担任
遠藤 慶明

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。高校生活では多くの思い出や経験があると思います。その思い出や経験が自分たちの財産になっている

はずです。卒業後はそれぞれの人生を歩むと思います。困難に立ち向かう際は、高校生活で経験したことを生かしてほしいと思います。そして、その困難を経験することで大きく成長できると思います。色々なことを乗り越えて、これから先の道を切り開いてほしいと思います。今まで以上に成長していくことを期待しています。

いる道は、弱音を吐かずプロとして自立することのみです。



機械科 MS
3年12組 担任
佐伯 樹弘

卒業おめでとう。君たちを「生徒」として扱う甘い時間は終わります。

就職する人、社会はミスを許しません。一本のネジの緩みが命に直結する、その重圧に震える時、作業着を洗い、支え続けてくれた保護者の姿を思い出してください。報

君たちがここで胸を張っていられるのは、保護者の方が君たちの盾となり、支えとなってくれたからです。

「これからは、自分の足で歩いていく」その言葉を、口先だけでなく、生き様で証明してください。



機械科 IT
3年13組 担任
蔭地野 由晃

卒業おめでとう。二年間担任、クラスのみならず一緒に学校生活を過ごしてどうでしたか? 二年生の時と比べて、この二年間で大きく成長しました。個性豊かなみんなと、とにかく騒がしいクラスでしたが、元気のいいク

ラスでした。

これから進学する生徒もいますが、みんなは社会人になっていきます。心配り、心配りができる人間になってください。自ら行動し何事にも立ち向かっていく人!

あと高校で出会った友達は一生涯の宝物になります。なにかあれば、助けてあげる友になってください!

最後になりましたが、保護者の皆様には、享栄高校では三年間、担任として二年間でしたがご理解とご協力、心から感謝いたします。



普通科 C P
3年14組 担任
吉田 衣里

卒業おめでとうございます。享栄高校で過ごした三年間はいかがでしたか。勉強に明け暮れ、課題に終わられる日々を辛いと感ずることもあったでしょう。思うとおりに事が進まずもどかしい思いをすることもあったでしょう。

そのようなときに近くにいてくれたのは誰だったでしょうか。前向きな言葉をかけてくれた保護者の方、共に戦ってくれた友人たち、みなさんの周りには常に支えてくれる誰かがいたはず。その人たちへの感謝を忘れることなく、誠実に接してください。そして、みなさんも「一人」を大切にできる人であってほしい。最後にはなりましたが、保護者の皆様これまでご協力いただきありがとうございます。



3年1組 副担任
阿部 真寿美

卒業おめでとうございます。今の喜びは、この三年間の学びと努力から得られたものだということを忘れず、新たな道を自信をもって歩み出してください。これからの人生は学校生活とは異なり、全て自分の責任と判断で行動する

ことになります。自分の意志が優先されるので、やりたいことを選択できる能力と主体性がなければなりません。考え抜く力や前に踏み出す力が欠かせない目まぐるしく変化する社会で、たくましく生きていくことが要求されます。そのような社会の中でも、自分と関わりのある人々への感謝の気持ちを忘れず、夢を叶えてくれることを期待しています。最後になりましたが、保護者の皆様には心よりお祝い申し上げます。



3年2・3組 副担任
中島 邦晴

卒業おめでとうございます。保護者の皆様方には、三年間御理解と御協力を頂き感謝申し上げます。普通科主任ということもあり、普通科の生徒には何度も伝えてきた『姿勢』皆さんは身に付けることができました

か？人は常に見られているのでしたね。他人が受けとる印象はその姿勢からです。そして、もう一つ『気持ちの姿勢』何かに臨むとき、前向きに、興味をもって学んで楽しめるようになりましたか？続けるためには楽しむことでしたね。この二つの意味での『姿勢』をこれからも大切にして欲しいと思います。そして、幸せをたくさん感じ取って、人生を楽しんでください。最後に、皆さんと過ごした時間は楽しかったです。ありがとうございます。



3年4・5組 副担任
稲熊 誠

卒業おめでとうございます。高校三年間で大勢の友達と出会い、様々なことに取り組み、多くのことを学んだと思います。この三年間の経験を糧にして、これからの人生を歩んでほしいと思います。現在は情報化社会です。昨日までの知

識は今日では古びたものになるばかりか、今日の新発見の後では間違っていることでもあります。生涯学習と言われるように、絶えず勉強し続けていかないと社会の発展に取り残されてしまいます。学びの場は学校だけではなく、社会に出てからもたくさんあります。自分自身を向上させるためにも卒業後も日々研鑽をしてください。「真理を知らない。そうすれば、自由になれるだろう。」真理を追究し、社会に貢献してください。



3年6組 副担任
日野 隆憲

三年生の皆さん、保護者の皆様へ卒業おめでとうございます。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝し、今後もお子様を見守り続けたいと思います。三年間本当にありがとうございました。

セージです。今後の人生は選択の連続です。高度な生成AIの誕生により社会は急激に変化していますが、不明瞭な事は直ぐにChatGPTなどに頼って調べたいませんか？今後のライフステージはあなた自身のものです。多くの情報を得ることが容易になったからこそ、本当に大切な事は情報を選択する人間自身、あなた自身であることを忘れないでください。皆さんの今後の活躍を祈念しています。



3年7・8組 副担任
大矢 貴子

三年生の皆さん、御卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様におかれましては本校の教育活動に御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。これからの道のりには、きつと思いつりにはいけない日もあるはず。そんな時こそ上を向いて欲しい。うつむけば不安が

大きく見えるけど、顔を上げれば未来はちゃんとあなたを待っています。ゆつくりでも、迷っても、立ち止まってもいい。大丈夫、あなたは前へ進む力をちゃんと持っているから。これまで積み重ねてきた日々が、その背中をしっかりと支えてくれます。どうか自分を信じて、これからの世界へ胸を張って歩き出して欲しい。あなたの未来が、明るく温かいものでありますように。皆さんの御健康と御活躍を心よりお祈りいたします。



3年9組 副担任
杉山 貴史

三年生の皆さん、ご卒業おめでとう
ございます。保護者の皆様にも心より
お祝い申し上げます。享栄高校での三
年間はいかがでしたか。楽しかった事

もあれば、苦勞した事もあったと思
います。高校生活の経験は、今後の励み
になることでしょう。また、晴れて高
校を卒業できたのは、ご家族の深い愛
情のお陰だったことを忘れず、新たな
一歩を踏み出してください。最後に、
これから新しい生活が始まりますが、
感謝の気持ちと謙虚な姿勢を忘れず、
誠実で信頼される人になってくださ
い。



3年10・11組 副担任
兼山 彰宏

三年生の皆さん、ご卒業おめでとう
ございます。享栄高校での三年間はい
かがでしたか。春からそれぞれが就
職・進学と新たな道に進みます。新し
い環境での生活は、困難な事もあると
思います。そのような時は、勉強・学

校生活・部活動・友人関係といった享
栄高校の三年間で培った経験を活か
し、一所懸命取り組んでみてください
い。皆さんなら、克服してくれると信
じています。
何事も急がば回れという言葉がある
ように、小さな事を毎日確実に積み上
げた人が最後は笑うことになりました。
自分の手で充実した人生を築いてい
れることを期待しています。
最後に今後の皆さんの活躍を祈つ
ています。



3年12組 副担任
高柳 裕

三年生の皆さん、御卒業おめでとう
ございます。皆さんは、この三年間の
高校生活で多くの体験をして学んでき
たと思います。高校を卒業するとい
うことは、皆さんの人生の中でも大き
な転換の時にあります。四月から社会人

になる人、学生を続ける人、それぞ
れが今後の生活を自分自身で創って
いくことになり、今まで以上に自分
を律していかなければなりません。そ
して、皆さん一人ひとりの頑張り次第
でも自分自身の未来を変えることが
できます。自分の思いを実現するた
めの努力を惜しまず頑張ってください
。後になります。保護者の皆様には、
三年間にわたり本校の教育活動に御
理解と、御協力をいただきましたこと
に深く感謝申し上げます。



3年13組 副担任
松本 亮一

三年生の皆さん、ご卒業おめでとう
ございます。また、保護者の皆様方
におかれましては本校の教育活動にご
理解と協力を頂きまして厚く御礼申
上げます。

を告げそれぞれが新しい道へと進ま
す。行く先々で、辛く苦しめられ
に当たることがあるかもしれませ
ん。その時はぜひ高校生活を思い出
してください。皆さんが培ってきた
力を駆使し、全力で壁に立ち向か
ってください。その先には数多くの
新しい発見が必ずあるでしょう。
希望に満ちた人生を自らの力
で切り拓いていってください。
最後になりましたが、皆さんの健
闘と健康を心よりお祈り申上げ
ます。



3年14組 副担任
佐川 貴之

卒業おめでとうございます。
CPクラスの皆さんとは入学後の野
外合宿で特に理系は二年間授業で
関わりました。総合クラスの皆さん
とは主に三年生で授業や進学指導
などで関わることができました。志
望校を選択し受験する過程で真
剣に悩み、努力する

ことができただけではなく、様
々な苦悩や挫折もあった事でしょう。
それらを克服し、卒業の日を迎
える皆さんを心から祝福します。
高校卒業は人生において一つの
区切りとなります。そして思いも
新たにそれぞれのステージへ向
かう出発点でもあります。これ
からの人生もさらに輝くよう
勉強し、挑戦して成長を願
ってください。今後の活躍と幸
せを願っています。





1年を振り返って

生徒会長 浅井 大輝

後期生徒会会長を務めさせていただきました浅井大輝です。
今年度は責任を負う機会が多くあり、とても大変でした。前期は文化常任委員長を務め、その際は私が生徒会役員に対する指示を出すため、指示を出す責任や、指示が間違っていた場合のリスクなどを考えてしまい、精神的につらい経験をしました。ですが文化祭が終わった際の達成感は、半年以上経った今でも容易に思い出せるほどでした。
後期に変わり、生徒会長になってからも、毎日責任を感じています。ですがこの経験は必ず将来自分のためになると確信しています。この経験を活かして、来年の前期の生徒会活動でも、生徒会および享栄高校の発展に貢献できたらと思います。最後に三年生の先輩方のおかげで大きく成長することができました。ありがとうございました。

副会長 山下 果恋

これまでの私は良くも悪くも変わらぬ人でした。二年生が任期を終え二年主体の活動になり、同期と向き合う時間が多くなりました。そこで先輩達の偉大さを改めて実感し、変わらなければならぬと知りました。
今私には同期や顧問と、いろいろな人に支えられています。変わることを諦めていた私を待っていてくれる同期がいます。その期待に応えたいし、変わりたいです。一年を振り返って、全体的にチーアップが上がり、私は自分の可能性を信じられる人になれたと思います。今後とも私は生徒会を続け学校を支えていきます。そして、先輩がみせてくれた在り方を今後私たちがみせていきます。ありがとうございました。

副会長 鈴木 啓子

私にとっての一年は、本当に貴重で必要不可欠で、大切なものだったとあらためて深く実感することが多かったです。生徒会副会長という役割を努めてきたことにあたり、後輩との関わり合いについて深く考え、生徒会内での自分の役割や仕事についてより届かせるようになりました。同期とどうすれば生徒会をより良いものにしていくか話し合いを重ね、時には先生方に相談をし、ぶつかり合いながらもここまでやってきました。い意味で悴にはまらない柔軟な思考や、生徒会を動かしていくために自らも動いていくという主体的な行動も重要であると痛感しました。痛感したからといって私にしかできない仕事をしつかりこなしていきたくは、今だけじゃなく、歩先を見据えて俯瞰して物事を進めていけるよう、そして後輩にもいい影響を与えられるような先輩に人として成長していきたいです。最後に三年生の先輩方への存在は大変大きいものでした。お世話になりました。

書記 成戸 花音

私はこの一年間を振り返り、本校への貢献と学びを感じられる一年間でした。生徒会役員として学校の自覚を持ち、先生方や生徒が過ごしやすい学校になるよう、尽力してきました。この活動は貢献できると共に、自身の成長にもなるような学びもありました。このように貴重な経験ができたことに感謝するとともに、今後とも本校と生徒のために尽力していきたいと思っています。

書記 三谷 楓香

私は後期から生徒会書記として入り、この半年でいろいろな経験をさせていただくことを学ぶことができました。経験の一つとして芸術鑑賞会の司会や学校説明会の案内をしました。そこで私は自分が苦手な臨機応変に対応する力や分かりやすく伝える力を学ぶことができました。また、もつと出来るようになるためにも自分から先輩に聞きました。すぐく親身に話を聞き分かりやすく教えていただき私もこんな先輩になりたいと思いました。
私はこの一年を通してたくさんの方のサポートから学ぶことが出来て私自身も成長することが出来ました。この半年で学んだことを生かして、先輩方のように誰かに頼られるような存在になりたいです。

会計 西川 悠斗

私は前期、生徒会実行委員として活動しました。学校行事では生徒一人ひとりがたのしめるように全力を尽くし、充実した時間を過ごすことができました。また、先輩との良好な関係を築くことができ、時にはテスト勉強に付き合ってもらい、とても良い点数を出せました。先輩にはたくさん支えられて活動できたことが印象に残っています。

文化常任委員長 長田 望

後期では会計として活動しました。会計は仕事が少ない職種だったので私は自分から先生方に相談し、新たに仕事を作りたいとお願ひし、結果として備品の管理等を任せられました。そのため、自ら行動することでやりがいのある仕事に繋がりました。お世話になった三年生の先輩方のおかげで充実した一年を過ごすことができました。

運動委員長 西口 拓巳

自分は高校一年間、生徒会活動を中心に多くの経験と学びを得ました。学校行事の運営の経験があったものの中学校の頃は訳が違い、うまく立ち回ることが出来ませんでした。しかし、先輩方の確かな指示や声かけのおかげで生徒会活動を全うすることができました。
この一年間を通して自分では積極性や責任感を身につけることができました。一方で、また周囲を頼ってしまうことも多く、自分の未熟さを感じることもあります。だからこそ先輩のようにするために努力を重ねていきたいです。

風紀委員長 鈴木 愛菜

今年には私にとって非常に成長した年でした。生徒会に入り文化祭や体育祭を始めとした学校行事の運営やボランティア活動や韓国での国際交流という課外活動などをこの一年でたくさんしました。そのおかげでいろいろなお話を伺うことができ、人生における見聞が広がりました。
生徒会に入った当初は二年から入った生徒が自分だけだったことから心配や不安な姿があつたけれど、二年だから一年生にかつこい姿は見せたくないなどのいろんな気持ちが入り混じっていました。が、先生方や三年生の方々のサポートのおかげで活動にすぐ慣れることができました。これからも一生懸命努力し楽しく快適に過ごせる学校づくりをしていきたいです。

厚生委員長 堂下 修永

私は一年生の前期から、活動に取り組んできました。前期は実行委員として、貴重な経験をさせていただきました。その中でも特に印象に残っているのは、韓国国際交流です。享栄高校の卒業生との交流は、一生の思い出となりました。
後期からは厚生常任委員長を務め、責任の重さを実感しています。土曜日セミナーなどの地域交流の場では、参加してくれた方々に喜んで帰っていただけたよう、さまざまな企画を考え、実行しました。
三年生の先輩方には、ご迷惑をおかけしました。しかし、その経験が、今の自分に繋がっています。卒業生の皆さんが、大きく飛翔することを心よりお祈りしています。

予餞会

2/12
Niterra
日本特殊陶業市民会館
フォレストホール



CAコース 修学旅行沖縄 12/2~5

各委員長 1年を振り返って

文化委員長 半谷 盛子

この一年を振り返るとたくさんの人に支えられ、共に歩んできた時間が思い出されます。文化祭では私達PTAも模擬店の工夫や仲間との協力を通じて、笑顔と達成感に満ちた瞬間を共有し、第二の青春を謳歌することができました。準備から本番までの挑戦の中で育まれた絆や自信は、これからの歩みにも力を与えてくれると感じています。先生方やPTAの皆様、そして前役員の方々の温かい支えがあったからこそ、文化委員長としての務めを果たすことができました。ここまで共に歩んでくださった皆様に深く感謝いたします。本当にありがとうございます。来年度以降も文化委員会は子供達の成長を支え続けます。どうか今後とも温かいご協力をお願いします。

地域交流委員長 濱田 純

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。高校生活の中で経験した事は今後の人生において心の糧になると思います。思い通りにならない事がこの先あったとしても「なんでもない日常が奇跡を起こす」と日々自分の信じた道をこれからも歩んで下さい。地域交流委員の活動は、先生方をはじめPTAの皆様、地域交流委員の皆様、生徒会の方々の協力の賜、清掃活動・文化祭での青空市場をさせていただきましました。多くの方に助けてもらいながらも、毎回届かない所ばかりだったと思いますが、素敵な時間と思いつく出を本当にありがとうございます。

運動生活委員長 水野 しのぶ

この一年、運動生活委員として、多くのPTA活動に関わらせていただきました。体育祭に始まり、野球部の応援や親睦ボウリング大会と多くの方々に参加していただき、印象深いものとなりました。行事を支えてくださった先生方、そして準備や運営にご協力いただいた委員の皆様、心より感謝申し上げます。また、子どもたちの成長を実感できたかけがえのない一年となりました。来年度以降も運動生活委員の活動にご協力をよろしくお願い申し上げます。一年間、本当にありがとうございます。

広報委員長 堀 一貴

今年度も多くの皆様のご協力により、年三回のPTAたよりを無事に発行することができました。誌面構成は広報委員と話し合いながら、学校での子ども達の様子を文章や写真でお伝えできたと思っております。当初は子どもたちのためと思いながらPTA活動に参加してきましたが、いつからか私自身が楽しんでいました。次年度以降もPTA活動並びにPTAたよりに引き続きご協力いただきますよう、よろしく申し上げます。最後になりましたが、発行に際しご協力いただきました先生方、PTA役員の皆様、そして会員ご父母の皆様へ感謝申し上げます。

吹奏楽部 全国大会出場!

2月22日
第24回マーチングステージ
全国大会2026に出場



アイスホッケー ミラノパラリンピック出場



日本代表 河原 優星(1-5)
1月 Torino 2026 Para
Ice Hockey Tournament出場

ボクシング部 全国大会出場決定!!

1月17・18日 東海新人大会
優勝 (上段写真)
LF級 桐原 歩夢(2-6) 左
WB級 島 千尋(1-16) 右
準優勝 (下段写真)
P級 峯澤 依良(2-6) 左
F級 夏井 勇颯(1-5) 右



※桐原歩夢・島千尋の2人は3月の
全国選抜大会に出場決定!